

<b>3類型</b>	鋳工業品	<b>通巻番号</b>	4-27-003
<b>地域資源名</b>	伝統的工芸品(山中漆器)	<b>認定日</b>	平成27年7月6日
<b>地域</b>	加賀市	<b>所管省庁</b>	経済産業省

**事業名:** 山中漆器の木地製造技術とNC加工技術の融合によるテーブルウェアなどの製造・販売事業

**会社名:** たにてる工芸

**所在地:** 石川県加賀市山中温泉滝町ホ1  
99-1

**連絡先:** TEL:0761-78-5880  
FAX:0761-78-5880

**H P:** <http://taniteru.com/>

### 事業概要(新たな活用の視点)

・山中漆器における木地挽きは、木材の乾燥による収縮を低減するための「縦木取り」と、軽く薄くするための「薄挽き」と呼ばれる木材の加工技術によって生産されるのが特徴。いかに強度を保ちながら薄く仕上げるかという点において、他漆器産地とは異なる技術が発展してきた。

・本事業では、伝統的な木地挽き技術を基礎として、あらたにNC加工機を導入することで、轆轤や旋盤加工では加工が困難であったねじ加工やくりぬき等の加飾加工を可能にし、従来の漆器とは異なる商品の開発に成功。



### 売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

#### ◆競争力

・木地挽きやNC加工による精度の高い木地加工に加え、「木固め」「目すり」などの塗り加工を施すことにより、木の乾湿に起因する寸法精度の狂いを制御し、精度の高い加工を実現している。

#### ◆市場性

・テーブルウェア安価で大量生産される商品が求められる一方で、長く大切に使うテーブルウェア商品を求める消費者も多く、当社の天然木を精度の高い技術で加工した商品は後者のニーズに合致しており、十分な市場性が見込める。

#### ◆販路

・本事業においては、「天然素材」であることに加え、「日本の職人技術」を訴求することにより、時流に敏感なセレクトショップを中心として販路を開拓していく。開拓にあたっては、加工技術を基に、デザイナー等を介して商品開発や販路開拓を図る。

### 地域資源における関係事業者等との連携

・これまでも石川県産業創出支援機構や山中商工会などからの支援を受けてきた。今後も協力・連携をさらに強固なものとしていく。